

Global Space & Technology Convention (GSTC) 2016

参加報告

2016年2月29日

(株) サテライト・ビジネス・ネットワーク

葛岡 成樹



©Global Space and Technology Convention 2016

目次

概要 :	1
感想 :	2
講演と主なトピックス :	2
TeLEOS-1 の現状	2
大学衛星	2
フィリピン National Space Development Program	2
OneWeb	2
資金調達と保険	2
ちょっと一言 :	2

概要 :

2016年のGlobal Space & Technology Convention (GSTC)が、2月11日・12日に、シンガポールのSheraton Towersで開催された。GSTCは2008年から毎年シンガポールで開催されているアジア有数の宇宙技術・ビジネスの会議・展示会であり、主催はThe Singapore Space and Technology Association (SSTA)というシンガポールにおける宇

宙産業の育成を図る非営利団体である。今年のテーマは「Propelling Asia's Space Technology Growth」であった。

参加者は300人程度で、大半はシンガポールと欧州の宇宙ビジネス関係者である。会議冒頭にシンガポール通商産業大臣MR. S ISWARANの挨拶があった。シンガポールには政府の宇宙機関はないもの

の、政府としても力を入れていることが良くわかる。

感想：

今年の GSTC は、シンガポール衛星 6 機が昨年 12 月に打上げられたことの紹介に終始した。特にシンガポールの電機・航空宇宙・軍需企業である Singapore Technologies Engineering の子会社である ST-Electronics(ST-E)が開発し、打上げたシンガポール初の本格的地球観測衛星(EO-Sat) TeLEOS-1 の初画像お披露目もあり、シンガポールの宇宙産業として、まさにこれからいろいろなビジネスが始まるという活気があふれていた。

[以下略]

講演と主なトピックス：

TeLEOS-1 の現状

[以下略]

大学衛星

[以下略]

フィリピン National Space Development Program

[以下略]

OneWeb

[以下略]

資金調達と保険

[以下略]

ちょっと一言：

シンガポールの人が歩く速度は、他の東南アジア諸国の人と比べて圧倒的に速い。これに合わせてか、地下鉄駅に行くエスカレータの速度も日本より速く、乗ったときに「オッ」というショックを感じる。歩く速さやエスカレータの速さは、意思決定の速さやプロジェクトの速さすべてにつながっているであろう。



以上

本報告書に関するお問い合わせ先：



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク
葛岡 成樹

E-mail: shigeki-kuzuoka@sat-biznet.com